

あなたの声を町政に

No.27  
(2024.1)



スクラム組んで未来を共創

# 佐藤ひさよし後援会 News

発行：佐藤ひさよし後援会・大泉町民懇話会

後援会事務所：坂田1-1-1（パナソニック構内）TEL：0276-61-9926  
自宅：仙石2丁目5-21 ~お気軽にご意見・ご要望をお寄せください!~



庁舎から見た綺麗な赤城山！

本年は、元日から大規模な災害、能登半島地震が発生しました。大泉町からは、昨年、クラウドファンディングや町内企業からの寄付で導入した『トイレトレーラー』をいち早く派遣し、避難所で不便な生活をされている皆さんに、喜ばれています。

被災地復興には、まだまだ、時間もお金も人手も必要ですので、皆さん、それぞれが出来る支援をお願いしたいと思います。

また、災害時に重要なのは『共助（地域力）』です。有事の際は公助の支援はすぐには届きません。私が提唱している地域力の向上は必ず役に立つ時が来ます！

## 12月定例会・1月臨時会ではこんなことが決まりました



12月 定例会 会期：令和5年 12月12日～14日

1月 定例会 会期：令和6年 1月16日

条例改正等・・・13件 補正予算・・・6件

その他・・・・1件 補正予算（臨時会）1件

合計 件

この中から2つを  
Pick up

### ■議案第一号

主な内容は物価高騰対策として住民税非課税世帯への7万円の追加支援、利用者増加が見込まれる産後ケア事業委託費用、新産業団地造成に伴う、冠水対策、児童生徒に貸与しているタブレットの修繕費用などを追加しました。

「令和5年度大泉町一般会計（第5号）補正予算について」

■議案第67号

「令和5年度大泉町一般会計補正予算（第6号）について」  
主な内容は、物価高騰に伴う、低所得世帯支援として、住民税均等割のみの課税世帯を対象に一世帯10万円の給付費用と住民税非課税世帯も含めて、子ども一人につき5万円を給付する費用、移動販売を実施する事業者に対する、燃料代の一部補助費用、肥料の価格高騰の影響を受けている農業者への補助費用、キヤッショレス決済でのポイント還元などの費用、ガソリン、電気、ガスの価格高騰に対する事業者支援事業などを追加しました。

# あなたの声を町政に スクラム組んで未来を共創

No.27



安定した税収と雇用を期待しています

大泉町の課題として、大きな企業を誘致する土地が無かつた事がありました。地権者や耕作者の皆さんのご理解をいただき、産業団地の造成が出来る事となりました。

造成に伴い、冠水対策などの周辺整備に伴う、測量や設計が始まり、令和7年度には工事が始まります。新たな雇用も生まれてくると思いますし、税収面でも上向きになることを期待しますし、更なる企業誘致や既存企業の発展に向けた施策を展開していきます。

新産業団地造成と  
周辺整備が始まります



建設中の合葬墓を視察

すでに供用が開始されました。大泉町公園墓地内に合葬墓が建設されました。合葬墓は墓地の承継が困難な町民を対象に納骨する墓地になります。

近年、墓地の管理が難しくなるご家庭も多くありましたので、合葬墓はこれからの社会には必要になってしまいます。

遺骨を骨壺のまま収納棚に安置する個別収蔵方式と遺骨を骨袋に入れて安置する共同収蔵方式の2種類があります。墓じまいをされる際は、ご利用の検討をされてみるのもよろしいかと思います。

合葬墓の整備状況を  
視察しました



保護者の負担が軽減されます

昨年12月に3回ほど、議会報告会を開催しました。初回、2回目の報告会でコーディネーターを務め、参加者とパネラーをうまく繋いで、活発な意見交換が出来たと思います。

参加された皆様からは様々なご意見やご要望が出されましたので、そういう声をしっかりと受け止め、政策に反映していくと思います。

町民の皆様と直接、意見交換できる良い機会だと思いますので、こういった機会をより増やし、住民の皆様の声を吸い上げます。

皆さんのご意見が  
大泉町を変えます



有意義な意見交換会が出来ました

～お気軽にご意見・ご要望をお寄せください～

おむつの持ち帰りは  
不要になります

保育園などに子どもを預けている、多くの保護者から要望の多かった、「おむつ」の持ち帰りが必要になりました。町立の3つの保育園では、おむつ用のごみ箱を購入しました。

その他、民間の保育園や幼稚園などに対しては、購入補助金が用意されましたので順次、持ち帰りが不要になると想います。

おむつの持ち帰り問題は全国的な課題となっていましたが、保護者の皆さんのが声を上げたことにより、国が補助金を創設しました。